

事務局

前途有望な研究者16人に助成金贈呈

公益財団法人川崎医学・医療福祉学振興会

県内の大学・病院・研究機関における研究等を支援する公益財団法人川崎医学・医療福祉学振興会(角田 司理事長)は、7月10日(火)午後1時30分から西館棟16階の大会議室において、平成24年度助成事業に係る助成金等の贈呈式を行いました。

応募総数36件のうち、助成が認められたのは教育研究助成部門が11件、地域連携・交流助成部門が4件、国際交流助成部門の派遣が1件の計16件で、助成金総額は363万5千円でした。それぞれの受賞者(助成対象研究者・事業の代表者)には、角田理事長から承認書と助成金が授与されました。

助成金等を受けた研究者及び事業等は次のとおりです。

【教育研究助成】

黒川 和宏 (川崎医科大学)

「アルコール依存症形成機序の神経化学的解析に関する研究」

大植 祥弘 (川崎医科大学)

「非小細胞肺癌患者におけるXAGE-1b (GEGED2a) 抗原特異的T細胞の誘導」



李 順姫 (川崎医科大学)

「珪肺症患者における自己免疫疾患発症に関わる免疫因子の解析」

溝手 雄 (岡山大学大学院)

「免疫増強モニタリングによるがんワクチン評価法の開発」

西村 哲 (川崎医科大学)

「癌患者に対する化学療法による心機能への影響」

沖田 理貴 (川崎医科大学)

「非小細胞肺癌におけるHER family シグナルを介した自然免疫逃避機構の解明」



原 裕一 (川崎医科大学)

「HCVとマイトファジーの関連性」

水野 晃治 (川崎医科大学)

「薬物依存形成におけるIP₃受容体発現調節機構の解明およびその応用」

藤野 雅広 (川崎医療福祉大学)

「創傷治癒機転からの筋ジストロフィー骨格筋再生分子の探索」

佐治 直樹 (川崎医科大学)

「血圧脈波検査を用いた新しい脳卒中診療」

長洲 一 (川崎医科大学)

「腎間質線維化における内皮機能障害の役割の解明と腎障害進行阻止のための新規治療法の開発」

【地域連携・交流助成】

伊東 克能 (川崎医科大学)

第118回日本医学放射線学会中国四国地方会



和仁 孝夫 (津山中央病院)

第8回岡山県北脳卒中市民公開講座

八木 真美 (川崎医科大学附属病院)

高次脳機能障害講習会

山辻 知樹 (川崎医科大学)

呼吸ケアチーム (Respiratory care Support Team; RCT) の設立とその意義 - 今求められる呼吸リハビリテーションとチーム医療 -

【国際教育・研究交流助成(派遣)】

小田桐早苗 (川崎医療福祉大学)

目的 米国ノースカロライナ大学における自閉症児者への包括的支援プログラムであるTEACCHプログラムを学び川崎医療福祉大学大学院医療福祉学専攻TEACCHコースにおける支援者養成指導に役立てるため、及びプログラムの普及・促進に資するため

派遣先 The University of North Carolina at Chapel Hill TEACCH Autism Program 100 Renee Lynne Court Campus Box 7180 Chapel Hill, NC 27499-7180

(総務部総務課)